

# ボールの特性レポート

## BALL REPORT



ボール名	パンサー	投球者	徳江 和則	センター	平和島スターボウル
RG	2.500	△RG	0.056	●ピン ★PAP ✕CG ■バランスホール	

**テストボール：パンサー**

フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  5 インチ

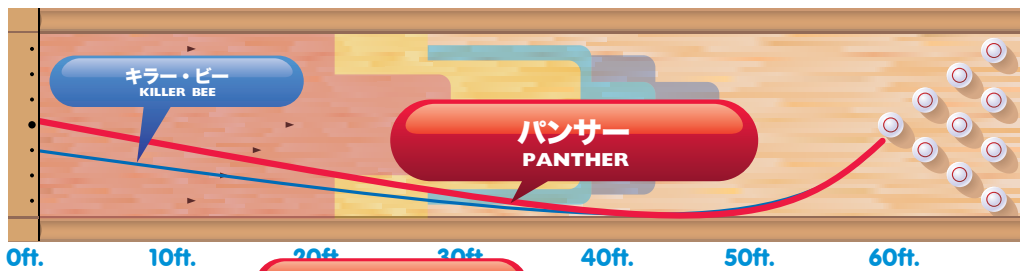
表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤

**比較対照ボール：キラー・ビー**

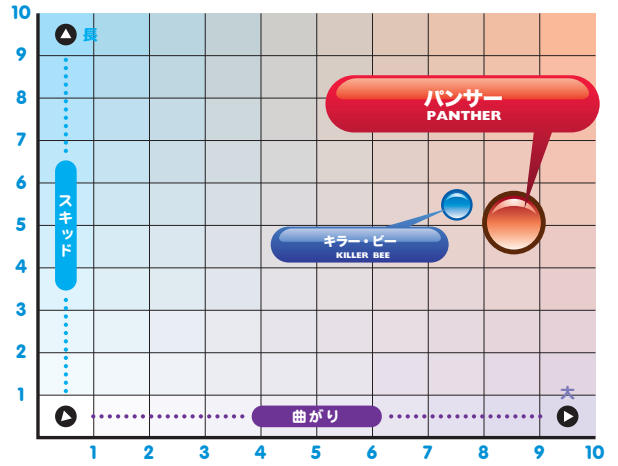
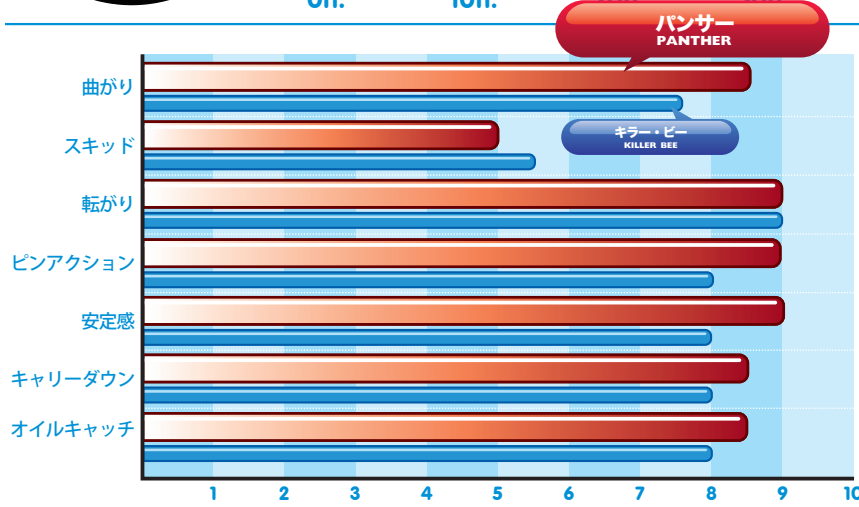
フレアーの幅  インチ

PAPからピンとの距離  5 インチ

表面加工  
 箱出し状態  
 加工  
 ペーパー  
 ポリッシュ  
 研磨剤



- ヘビー
- ミディアム
- ライト
- バフ



レーンコンディション: Light Oil, Light to Medium, Medium Oil, Medium to Heavy, Heavy Oil

バックエンドリアクション: Smooth, Smooth to Arc, Arc, Arc to Sharp, Sharp Angle

レンジス: Early Roll, Early to Med, Med-Lane, Med to Late, Late Roll

### ボールの評価

2014年5月WILDCAT、同9月KILLER BEEが発売されてから1年半の歳月が過ぎました。私達ABSボール開発チームとEBI(EBONITE INTERNATIONAL)はその間も合同Projectを進めており、合同Projectに恥じない大作を目指して発表を今まで伸ばしてきました。

そして今回満を持してNATURAL ENEMIES PANTHERをリリース致します。

このPANTHERは3つのTechnologyから構成されていて、①NATURAL ENEMIESオリジナルの衝撃吸収システム。②低密度架橋ポリマーCoverシステム。③CEH(3Motion Core Technology)3つのCore blocの組み合わせから作られ、各々Frontエリア、Midエリア、Backendエリアの動きを制御する。現段階において、これほど最先端のTechnologyを駆使したボールはこの世には存在しないと言っても過言ではないほど贅沢なつくりというか、拘ったボールはないと思います。

このボールはプロトタイプでNATURAL ENEMIES Team Captainの姫路麗Pと和田秀和Pにも配布されていますが、特に和田Pは初投げ10Gで260Ave、そのうちパーフェクトを2回という驚異的な点数を叩き出しています。

和田P曰く、ロングコンディションからミディアムコンディションでポケットへ向けてのピンアクションは異常で、姫路も絶賛しています。しなやかにキャッチし、Mid Laneから柔らかにクレ込んでくるリアクションは扱いやすさと強さを兼ね備えています。

そしてInnershellとCover双方でピンアクションサポートします。この1年半の研究結果の成果はパフォーマンスとピンアクションで結果とし表したいと思っています。

### 特記事項

**インナーシェルの衝撃吸収システムと低密度架橋ポリマーCover双方を取り入れたハイスペックマシンです。Medium~MediumHeavyなコンディションで他を圧倒する動きとピンアクションを実現してくれるでしょう。**